

## 平成28年南房総市教育委員会第4回定例会会議録

- 1 日 時 平成28年4月21日(木) 午後3時開会～午後3時30分閉会
- 2 場 所 南房総市丸山分庁舎 2階第2会議室
- 3 出席委員 委員長 小宮 忠 委員 岡崎 俊明  
委員 庄司 美佳 委員 石井 美智代  
教育長 三幣 貞夫
- 4 出席職員 教育次長 宇治原 洋一 参事 渡邊 均  
教育総務課長 奥澤 基一 子ども教育課長 水島 孝夫  
生涯学習課長 田村 耕一  
書記 教育総務課課長補佐 松本省吾  
同 教育総務課副主査 野村 留美
- 5 開 会 小宮委員長が開会を宣言
- 6 会議録署名人の指名 小宮委員長が庄司委員を指名
- 7 会議録承認 平成28年3月29日開催の第3回定例会会議録について承認

### 8 議 事

#### 報告事項

##### ① 教育長報告

年度当初、保育園、幼稚園、小中学校が順調にスタートしました。富山の小中一貫校についても、特に問題等は挙がってきておりません。それぞれ新しい環境の中で、先生方ががんばっていると考えています。

二つ目ですが、富浦子ども園の園長については、先週試験を行い、19日に藤本雅俊前嶺南中学校長が合格しました。任期付職員ということで、3年ないし5年という任期がありますが、その他については市の職員と同じ身分となります。園経営の一方で、次の園長候補を育てていくということが使命になってくるかと思えます。追って、皆様方にはご紹介申し上げたいと思えますと報告・説明。

(質疑)

小宮委員長 藤本園長の任期ですが、3年から5年という含みがあるのはどうしてでしょうか。

三幣教育長 後任が決まるまでということです。

岡崎委員 定年で退職された方が、再度任用される場合、市の職員には年齢制限がありますが、そういったところについてはどのようにお考えですか。一年ごとの再任用とは異なるようですが、どのような対応となりますか。

三幣教育長 再任用ですと、管理職にはつけないのではないかと思います。当初は、公的な立場を退いた方に、非常勤で週3日等やっていただくということも考えたのですが、市長の考えもありまして、子どもたちが200人程度いる組織の長が非常勤ではまずいだろうということと、県費負担教職員を派遣しますと給与の面などで市の負担も大きいということなどから、条例を改正し、任期付職員として採用するということにいたしました。

岡崎委員 わかりました。

## ② 各課報告

ア 奥澤教育総務課長が、富浦幼保一体化施設建設工事竣工式、モロッコ王国教育職業訓練省事務次官ほか視察の受入れ(JICA)について報告・説明。

イ 水島子ども教育課長が、南房総市園長・校長会議、南房総市中学校入学式・富山幼稚園入園式、南房総市幼稚園入園式・小学校入学式・富山小中一貫校入学式、南房総市養護教諭会議、南房総市就学時ことばの検査協力員会議、南房総市事務職員会議、市内一斉学力テスト、要保護児童対策地域協議会実務者会議、南房総市教務主任会議、全国学力・学習状況調査について報告・説明。

ウ 田村生涯学習課長が、南房総市市長杯争奪少年野球大会、南房総地区春季野球大会、関東ブロックB&G地域海洋センター連絡協議会定例会について報告・説明。

(質疑)

小宮委員長 市内の学力テストをやっていますが、同調してやりたいという近隣の市町はありますか。それともすでに実施していますか。

三幣教育長 270万円位かかるので、実施しないと思います。

## 9 その他

・水島子ども教育課長から、いじめ防止基本方針の整備及びパブリックコメントの実施について報告・説明があった。

- ・田村生涯学習課長から、富浦体育館の竣工及び利用の再開について報告・説明があった。
- ・岡崎委員から前回の会議で報告のあった不登校ゼロへの取り組みについて質問があった。

(質疑)

岡崎委員 前回の会議で、教育長から3年間で不登校をゼロにするという取り組みについてお話がありました。その中で、各学校から状況報告をしてもらい、それをもとに対応していくということでしたが、具体的に、報告する仕組みについてはどのように考えていますか。

三幣教育長 5月の月例報告において、新たな内容のものを入れて一緒に報告してもらうことを考えています。

岡崎委員 いわゆる年間の不登校の基準とは別のものということですね。

三幣教育長 そうです。別室登校が何人いるか、遅刻が多い子が何人いるかなど、具体的に名前も挙げて報告してもらい、どういう内容の子どもたちがどのくらいいるかを把握してから、相談員等とどのように対応していくのかを考えて行きたいと思います。

岡崎委員 その他に知りたい、調べたいことはどのようなことですか。

三幣教育長 毎年、新規に不登校になる子がどのくらいいるのかということです。年度初めは、それまで不登校だった子どもたちが卒業しますので、前年度に比べると新年度は不登校の子どもが少なくなっていると思います。対応策を具体的に考えて行きたいと考えておりますが、個別の対応が必要になってくるのではないかと思います。

岡崎委員 そのところが、現場で動く人間が知っておかなければいけないことであり、挙がってきたその数字をどうみていくのが大切なところだと思います。

三幣教育長 数よりは、子どもの現状を把握していくということになってくるかと思います。後は、おそらく勉強のわからない子にとっては、学校は魅力的ではないと思いますので、一般的に言われているわかりやすい授業ですとか、個別の学習指導に力をいれ、わからない・できない子を減らしていく工夫を学力向上と併せてしていかなければならないと思います。学校が楽しくないような雰囲気ではあってはいけないと考えますので、そういう面での学校づくりをやっていかななくてはと思っています。

岡崎委員 学校現場で、教員同士のコミュニケーションや子どもと教師との会話が大事だと思いますので、数だけを把握しても実際の子どもの対応をしていないと、調査だけで終わってしまうということにもなりかねませんので、現場でしっかりと子どもたちを見ながら指導していただけたらと思います。また、そういった調査で新たに見えてきたようなところがありましたら、こういった場で教えていただきたいです。

10 閉 会 小宮委員長が閉会を宣言

第5回定例会を5月17日（火）午後4時に開催することで決定した。

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

平成28年5月17日

南房総市教育委員会 委員長 小 宮 忠

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書 記 野 村 留 美